



2020年7月28日

各位

会社名 ラオックス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 羅 怡文  
(コード番号 8202 東証第2部)  
問合せ先 執行役員  
コーポレート統括本部長 若林 孝太郎  
(TEL 03-6852-8881)

## インバウンド事業における一部地域の店舗閉店に関するお知らせ

当社グループは、2020年7月28日開催の取締役会において、インバウンド事業における一部地域の店舗閉店について決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 店舗閉店の理由

2020年1月末より世界的に感染が拡大している新型コロナウイルスの影響によって、インバウンド事業の主要顧客である中国からの訪日旅行客が入国できない状況に加え、中国以外の国からの訪日旅行客の回復も目途が立っていない状況にあります。このような状況の中、当社グループでは、インバウンド事業の一時休業店舗に係る収益への影響を軽減すべく対処してまいりましたが、この度、より一層のコスト削減とキャッシュフロー改善を図るべく、全24店舗のうち、九州エリア、沖縄エリアから撤退するとともに、北海道、東京、近畿の一部店舗の計12店舗の閉店を決定いたしました。

#### 2. 対象エリア・店舗(計12店舗)

北海道3店舗、東京1店舗、近畿1店舗、九州6店舗、沖縄1店舗

エリア	現店舗数	閉店後店舗数
北海道	4店舗	1店舗
東北	1店舗	1店舗
東京	8店舗	7店舗
近畿	4店舗	3店舗
九州	6店舗	—店舗
沖縄	1店舗	—店舗

### 3. 今後の見通し

上記12店舗の閉店に伴う諸費用については、現在関係者との間で協議を行っております。閉店時期および当社業績への影響については、詳細が確定後、速やかに公表いたしますが、2020年12月期第2四半期連結累計期間における売上高への影響は軽微なものとなる見込みです。一方、閉店対象店舗に係る地代家賃・物流費・広告費等の販管費の大幅削減が見込まれ、キャッシュフローについては大きく改善する見通しです。

以上